

力のない正義は無力である

校長 安部成年

11月中旬から校内の主だったところにリースを飾り、11月17日にはクリスマスツリー点灯式を行いました。本校ではクリスマスを迎える雰囲気の日々高まってきています。そんな中、11月19日(日)に全日本マーチングコンテストが大阪で行われ、本校の吹奏楽部が銀賞を受賞いたしました。人数がさほど多くないチームでここまでなしたことを心から称賛したいと思います。また、これまで様々な面でご尽力・ご支援いただいた方々、誠にありがとうございました。

さて、先月号のこの欄で「優しさ」について書かせていただきましたが、今回はその続きになります。私は大学時代に「正義のない力は暴力であり、力のない正義は無力である」という言葉に出会い、それ以来これを座右の銘としてきました。ちなみに私は、「正義」と「優しさ」を、ほとんど同じような意味を持つものと考えています。

先ほどの言葉の後半(力のない正義は無力である)にあるように、正義(優しさ)は大事ですが、ただそれを持っているだけではダメであって、それを実行する力がなければ意味がないということになります。また、「力」は腕力とか体力だけではありません。学力、思考力、行動力、コミュニケーション能力、忍耐力、経済力など、いろんな力があります。

いくら人のために役立つという優しい気持ちを持っていても、自分自身が健康を害して満足に働けないとか、お金がなくて自分が食べていだけで精一杯といった状況では、とても人の役に立つどころではありません。優しさを発揮するには、どのようにすべきかを考え行動する力や自分の負担を許容できる力も必要です。だから私たちは、自身の優しさに磨きをかけていくとともに、それを発揮できるだけの力も同時に身につけ強くなる必要があるということになります。

なお、肉体的にも精神的にも、自分に負荷をかけなければ人は強くはなれません。学力や体力、忍耐力をはじめ「力」というものはいずれも楽をして身につくことはないのです。強くなるためには自分を鍛えていくしか方法がありません。今、生徒の皆さんは、勉強がきついか部活動がきついかいろいろ苦労しているものと思いますが、そうした辛さや苦しさを受け止め、乗り越えようと頑張ることで自分は強くなっていくという意識をしっかりと持ってほしいと思います。「若い時の苦労は買ってでもせよ」とはよく言ったものです。生徒の皆さんが様々な経験を通して、優しさとともに強さをしっかりと身につけていってくれることを期待しています。

クリスマスに備えて

活水ではクリスマスに向けた準備として、クリスマスカード作成、クリスマス装飾作り、クリスマスツリー点灯式、ワクワク活中体験 親子でクリスマスを行いました。

11月15日(水)の放課後に行われたクリスマス装飾作りは、宗教委員とYWCAの生徒により、リースやクランツなどを作り、校内各所に掲げました。17日(金)に行われたツリー点灯式では、イルミネーション点灯後、生徒によるピアノ連弾に耳を傾け、メッセージを聴きました。12月25日までの毎日、17時から21時までツリーは点灯し、南門側からも観ることができます。

11月18日(土)に親子でクリスマス準備のイベントが行われました。最初に、クイズの形でクリスマスの意味を考えました。救い主イエス・キリストの誕生を記念し祝うのがクリスマスです。その後、アドベントカレンダーの作成をしました。シールで日付を作っていく、一日ずつ、チョコレートやキャンディーをクリスマスツリーのデザイン台紙に貼り付けて完成です。続いて、クリスマスリースを作りました。籐のベースに生ヒバの枝を次々と挿して覆っていき、枝をワイヤーで固定、リボンを巻いてお好みのオーナメントを付けて、オリジナルの一品ができあがりました。(石村直義)



高II木場さん九州大会へ

11月2日(木)に開催された、県高等学校総合文化祭【弁論部門】に高II木場笑里さんと高I渡辺なおさんが出場しました。木場さんは「継ぐ、紡ぐ、つなぐ、」と題して、平和学習部の活動で交流した人たちから学んだことや感じたことをもとに、核兵器廃絶のために若者が力を合わせようと呼びかけました。渡辺さんは「明日も、おいしい水を飲むために」と題して、日本と世界の水事情を例にあげ、私たちの便利な生活を保障するインフラの維持整備のためには若者の政治参加が必要だと弁じました。2人とも聴衆に向け堂々とした態度で弁論を披露しました。その結果、木場さんが第2位となり九州大会出場を決めました。渡辺さんは惜しくも入賞とはなりませんが、次年度の大会に向けて準備を進めています。(野田定延)



高Iいしぶみもり活動

11月15日(水)6時間目にいしぶみもり活動を行いました。A・Dクラスは芝生広場花壇の整備、Bクラスは爆心地公園、Cクラスは城山小学校へ行きました。「いしぶみもり」とは被爆遺構を守ることで、活水高校が長く続けているものです。この活動を通して、活水の周辺には多くの被爆遺構があること、また、多くの人の関わりで被爆遺構が守られていることを知る機会としてほしいと思います。(吉田香奈子)



内面から輝く女性の美

高校3年生の将来学で、メイクアップアーティストの丸尾佳与都先生より、女性の美について講演していただきました。パーソナルカラーについても実演を交えながらお話していただき、生徒たちは興味津々でした。(古田雄介)(生徒感想)「自分を愛することやほめることによって自己肯定感が上がり、生活もよりよくなっていくことを学び、自分を大切にしていこうと思いました」



15月	13(土)	10(水)	9(火)	8(月)	6(土)	5(金)	4(木)	29(金)	28(木)	25(月)	23(土)	21(木)	20(水)	18(月)	17(日)	16(土)	15(金)	14(木)	9(土)	4(月)	2(土)	1(金)		
自宅学習日(〜16日)	高校特別入試	高II模試	大学入学共通テスト(〜14日)	高IAII小論文模試	始業式	成人の日	特進IIIII土曜課外	高IGTEC	冬期課外	寮開錠	1月行事予定	冬期課外(〜5日)	特進II土曜課外	クリスマス	学校閉鎖(18時〜1月3日)	寄宿舎閉鎖(9時〜4日12時)	40分授業	40分授業	40分授業	特進I土曜課外	第9回 吹奏楽部定期演奏会	40分授業	40分授業	40分授業



芸術鑑賞会

11月7日(木)ミュージカルシアターラーニング(SDGsカリキュラムワーク実施版)を音楽座ミュージカルの俳優6名のファシリテーションによって実施しました。キックオフイベントの一つとして、10月13日(金)終礼前に中高生がチャペルに集まり、(一社)日本アクティブラーニング協会統括プロデューサー小菅将太さんのオリジナル動画を視聴した後に円盤型教材に取り組み、生徒のもやもや、わくわくを引き出すことができました(<https://x.gd/n5WWQ>)。生徒たちの入場から退場まで、音楽座の藤田さんのファシリテートやトーク、実際のミュージカルシーンの鑑賞、生徒同士のワークショップ、静と動と生徒の歓声が大体育館に響き渡りました。あつという間の90分となりました。来年以降の芸術鑑賞会について、生徒支援部を中心に検討しています。学校の芸術文化を創り出す主役は生徒自身。生徒が一步踏み出すとき、または立ち止まったり、失敗したりするときに、安心してもう一度チャレンジできる環境づくりを支えるのが教職員、保護者の役割。次回の芸術鑑賞会を乞うご期待。(岩永崇史)

(生徒感想)「気づかないうちに盛り上がりわくわくして楽しかった・心で感じることの大切さを知ることができた・ミュージカルに参加できたのもとても楽しかった」



中高生徒会 新メンバーでスタート

中学生徒会

新体制が始まりました。武富会長は「私の目標は、皆さんがともに輝き、たのしく充実した学校生活を送ることです。生徒の皆さんの声を代弁し、先生方と密にコミュニケーションをとり学校行事とさまざまな活動を盛り上げていきたいです。ご協力お願いします。みんなで活水中学をより良くしていきましょう。」と所信表明を述べました。(岩永崇史)

会長 二1 武富日紀
副会長 二1 曹叡峨
書記 二1 筑濱心奏
二1 倉田空音
会計 二1 延田 七海



高校生徒会

11月1日の後期生徒総会で高校生徒会役員の選挙が行われました。11月22日には当選した3名を含めその他の生徒会役員の挨拶と任命式を行いました。(喜明愛土)

会長 II B 稲富裕香
副会長 II A 田中紅葉
IA 中村心優
会計 II A 満奇梨花花
書記 II A 津田愛
IA 元川真理子
庶務 IA 松倉佳子
IA 竹内伶

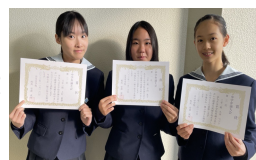


中学弁論大会

11月26日(木)のLHRにチャペルで弁論大会を開催しました。この弁論大会は、国語の時間に、ひとり一人が興味や関心があることに関して、自分の考えをまとめたものです。各学年3名の代表が放課後や昼休みにたくさん練習をし、当日は、素晴らしい発表をしました。

(長門祐二)

1位 3年 平田笑子 「サイレント」
2位 3年 上村盟紗 「『もったいない』とは」
3位 3年 久米つづり 「多様な世界の実現へ」



高II性教育講演会

11月15日(水)のLHRで性教育講演会として京都府立医科大学のカーン先生に来ていただきました。先生は長崎にも長くおられたので流暢な日本語で話されました。講演では子宮内膜症や月経困難症などについて詳しく説明され、日本では800万人が生理痛、200万人ほどが子宮内膜症にかかっているがその恐ろしさを理解せず病院受診をしていないことを示され、婦人科に行くことをためらわずに早期診断・早期治療をすることが大切と話されていました。(平野智也)



マーチング全国銀賞

11月17日(金)にマーチングコンテスト全国大会に向けて出発しました。まず、大阪城ホールで15分間のリハーサルを行いました。全く音が聞こえなかったため、和歌山の体育館に移動をし、動きだけでなく、迫力ある音に集中して練習をしました。本番では1万人の観衆を前に九州代表として堂々と演奏・演技を行うことができました。結果は銀賞でしたが、生徒たちのやりきった笑顔が印象的でした。(杉町たまみ)

(生徒感想)「目標としていた賞には届きませんでしたが、全ての人への感謝の気持ちを込めて大阪城ホールで精一杯演奏演技をすることが出来ました。たくさんの応援、本当にありがとうございました。今後とも吹奏楽部の応援をよろしくお願いします!」(杉野鈴)



~ライブラリーフェスティバルに参加して~ 長崎県高等学校総合文化祭

実行委員とビブリオバトルに出場しました。来年も参加をし、良い成績を残したいです。

(II A 英 吉田)

私は広報誌での参加をし、最優秀賞をいただくことができました。一緒に作り上げた仲間たちに感謝したいです。(II A 英 福岡)

ビブリオバトルに出場し、予選を突破し、決勝に進むことができ、とても嬉しかったです。悔いなく、やり切ることができました。

(II A 英 山田)

初めての参加で実行委員を務めました。とても楽しく良い経験をさせていただきました。(II C 吉村)

大会等成績

<吹奏楽>

全日本マーチングコンテスト 銀賞
県民表彰 特別賞

<卓球>

2023年 全国障害者スポーツ大会かごしま大会
一般卓球競技 第1位 高橋姫菜乃
長崎県高等学校新人体育大会 卓球競技
女子学校対抗 第3位(村瀬・大矢・田中・仲野・山道)
ダブルス 第3位 仲野・山道

<バレー>

長崎地区高等学校新人体育大会 準優勝

<馬術>

ながさき県民総スポーツ祭 長崎県民体育大会
馬術 少年の部 小障害飛越競技
第1位(メープルナイルM号)原口萌々夏

<新体操>

長崎県高等学校新人大会 新体操競技
団体 第2位(城野・増浦・上村・小林・遠藤・近藤)
個人 第2位 城野にこ 第3位 上村瑠花

<弁論>

長崎県高等学校総合文化祭 弁論部門
優秀賞 木場笑里
(全九州高等学校総合文化祭大分大会 弁論部門
県代表弁士に推薦)

<英語>

高校生英語スピーチ・コンテスト
個人 最優秀賞 田中紅葉、奨励賞 西川風花

<図書>

長崎県高等学校総合文化祭 図書部門
図書館広報紙コンクール 最優秀賞(福岡・高濱・竹市)
POPコンクール 最優秀賞 奥村麻央

<音楽>

ながさき若い芽のコンサートオーディション
声楽部門 優秀賞 石田彌月
全九州高等学校音楽コンクール
金管楽器部門 金賞 谷下葵 (山口真樹人)



今月の聖句

『ハレルヤ、全能者であり、わたしたちの神である主が王となられた。』(ヨハネの黙示録19章5節~7節)

クリスマスを待ち望むアドベントに入り、チャペルのろうそくに灯がともり始めました。今年は、4年ぶりに全校生徒がチャペルに集まり、ページェント(キリスト降誕劇)が行われます。ページェントの最後にはヘンデル作曲「メサイヤ」のハレルヤコーラスを全員で合唱します。多くの卒業生が「ハレルヤコーラスの思い出は一生の宝だ」と言われるほどハレルヤコーラスは大切な神への賛美です。

「ハレルヤ」とはヘブライ語で「ハラルー」と「ヤー(神の固有名詞「ヤハウェ」の短縮形)」であり、意味は「ほめたたえよ」と「神(主)」,つまり「主をほめたたえよ」を意味する言葉です。

キリストの誕生を喜びと感謝で満たされながら、ハレルヤコーラスを捧げましょう。

皆様にクリスマスの祝福が豊かにありますように。

(常泉晶子)